

かざま
うら

議会だより



新役場・消防庁舎 7月21日開庁

No. 125

令和8年7月発行

■発行:青森県風間浦村議会

■編集:議会広報編集委員会

〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2111

目次

- 定例会・・・・・・・・・・・・・・ P 2
- 各種委員会・全員協議会・・・・・・ P 4
 - 議会運営委員会
 - 大間原子力発電所対策特別委員会
 - 役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会
 - 全員協議会
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・ P 8
- 議会活動・・・・・・・・・・・・・・ P11
- ちょっと一言・編集後記・・・・・・ P12



富岡 宏 村長



能登 勝彦 議長

会期：令和8年6月10日から12日までの3日間

案件：報告事項2件、専決処分2件、人事案件7件、条例案等9件、補正予算案1件

結果：全議案を全会一致で承認、同意及び可決。

6月定例会

報告事項

令和7年度風間浦村一般会計継続費繰越計算書について

役場庁舎等建設事業、300万円を令和8年度へ繰り越し。

令和7年度風間浦村一般会計繰越明許費繰越計算書について

テレビ共同受信設備改修事業440万円、洪水ハザードマップ作成事業138万6千円、下風呂温泉宿泊キャンペーン事業199万6千円、新役場消防庁舎線道路整備事業571万8千円を令和8年度へ繰り越し。

専決処分（全会一致承認）

条例一部改正

①風間浦村税条例の一部を改正する条例

・地方税法等の改正に伴い、個人住民税の給与所得控除額の引き上げ、軽自動車税の種別割となる環境性能割を廃止等の改正。

②風間浦村国民健康保険税条例の一部を改正する条例

・子ども子育て支援納付金の新設及び医療保険分における課税限度額の引き上げ等の改正。

補正予算

①令和7年度一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算から7,404万7千円を減額し、総額をそれぞれ51億5,767万9千円とする。

歳入の主なもの

- ・地方消費税交付金
591万2千円の追加
- ・特別交付税
9,249万8千円の追加
- ・民生費受託事業収入
463万4千円の追加
- ・デジタル基盤改革支援補助金
5,465万6千円の減額
- ・役場庁舎等建設事業債
9,340万円の減額

歳出の主なもの

- ・財政調整基金積立金
1億200万円の追加
- ・減債基金積立金
5,800万円の追加
- ・役場庁舎等建設工事請負費
3,116万4千円の減額
- ・消防庁舎等建設工事請負費
4,186万9千円の減額
- ②令和7年度簡易水道事業会計補正予算
- ・水質検査委託料 130万円の減額
- ・水道メーター購入費 212万円の減額

人事 全会一致同意

風間浦村農業委員会委員の任命

杉山國雄氏、高橋宗隆氏、浜辺孝夫氏、木下重利氏、山本巖氏、菊池富士子氏、澤井まち子氏の7名を引き続き任命。

条例 全会一致同意

風間浦村庁舎会議室等の使用に関する条例

役場庁舎の会議室等を村の事務及び事業に支障のない範囲で村民等の使用に供することについて必要な事項を定めるもの。

風間浦村消防庁舎設置条例

新消防庁舎の竣工に伴い、庁舎の名称や位置、管理運営等について所要の規定を定めるもの。

風間浦村コミュニティ施設設置条例

住民によるコミュニティ活動の推進を目的に、旧青い森信用金庫風間浦出張所をコミュニティ施設として使用するため所要の規定を定めるもの。

風間浦村の位置を定める条例の全部を改正する条例

役場庁舎の移転に伴い、風間浦村役場の位置を定めるもの。

風間浦村課設置条例の一部を改正する条例

庁舎移転に伴い戸籍及び住民基本台帳の

事務を総務課から住民課へ変更するため、所要の改正をするもの。

風間浦村ふるさと応援寄附条例の一部を改正する条例

新庁舎が竣工したことにより目的達成した新庁舎の整備に関する事業の項目を削るため、所要の改正をするもの。

風間浦村総合福祉センター設置及び管理運営に関する条例の一部を改正する条例

住民課が新庁舎へ移転することに伴い、センター内での業務内容が変更することから、総合福祉センターを福祉センターに施設の名称を改め、住民課が所管する保健及び地域支援業務を新庁舎において執務するため所要の改正をするもの。

風間浦村公民館設置条例の一部を改正する条例

中央公民館を廃止するとともに、蛇浦公民館及び桑畑公民館の位置を改めるため改正するもの。

風間浦村公民館使用条例の一部を改正する条例

中央公民館の廃止に伴い本条例から中央公民館の使用料を削除するため改正するもの。

補正予算（全会一致可決）

令和8年度風間浦村一般会計予算を補正することについて

既定の歳入歳出予算に2,063万2千円を追加し、総額をそれぞれ30億3,657万3千円とするもの。

歳入の主なもの

- ・ 社会保障・番号制度システム整備費補助金 184万8千円の計上
- ・ 一般コミュニティ助成金 250万円の計上
- ・ 財政調整基金繰入金 850万円の追加
- ・ 庁舎建設基金繰入金 500万円の追加

歳出の主なもの

- ・ 蛇浦地区自治会環境美化整備事業助成金 250万円の計上
- ・ 新庁舎落成記念事業補助金 500万円の計上
- ・ 村指定ごみ袋購入費 323万4千円の追加
- ・ 特定空き家除却補助金 150万円の追加

議会運営委員会

5月29日開催

(欠席委員なし)



中嶋 茂 委員長

令和8年第2回
(6月) 定例会の運営に関する事項について審議した。

☆定例会

提出予定の案件等を勘案し、会期を6

月10日から12日までの3日間とした。

一般質問は、通告期限までに3名から通告があり、いずれも受理した。

議事日程は次のとおり。

10日……議会運営委員会委員長報告、会期の決定、村長提案理由の説明、議案等の審議、一般質問等。

11日……休会し、大間原子力発電所対策特別委員会を開催。

12日……議案等の審議。

☆議案等の審議

報告事項及び議案ともすべて、本会議において審議する。

☆人事案件の表決方法

農業委員会委員は、一括起立採決とし、

その他に提出された場合は無記名投票とする。

☆諮問

陳情名「mRNAワクチン接種事業中止の意見書提出を求める陳情書」

処理の結果 今後の動向を注視し、資料配付とする。

☆その他

夏季の軽装について、6月1日から10月31日までの間に、開催される本会議並びに各委員会において、ネクタイ及び上着の着用を自由とすることとした。

大間原子力発電所対策特別委員会

6月11日開催

(欠席委員1名)



北舘 智明 委員長

電源開発(株)大間原子力建設所より、池田本部長ほか5名が出席

○新規制基準適合性審査の対応状況について

地震・津波分野において、地盤・斜面の安定性に関するヒアリングが開始されている。また、プラント施設の審査状況について

ては、耐津波設計方針、外部事象、安全施設等および技術的能力といった項目について、初めて個別の審査会合が開催されたことなどが報告された。

○建設・運転差止等請求訴訟の審理状況について

函館市民らによる訴訟の控訴審では、国及び事業者側が準備書面等を提出、次回以降の口頭弁論期日で陳述予定。また、函館市による訴訟では、原告が準備書面を提出、国及び事業者側からは提出しなかった。



池田本部長挨拶

○その他

・既設の宿舍の建替工事は、2棟を行う予定で、5月下旬に着工し、来年3月に竣工予定。

- ・ 宿舍増築に伴う拡張整備は、西側エリアの敷地造成工事を今年度予定。南側エリアは造成予定範囲の伐採を4月上旬に着手し、7月に完了予定。
- ・ 易国間地区業者宿舍及び後方支援拠点に利用するための土地取得は、4月に周辺住民への説明会等を実施、また、6月に村主催の住民説明会を開催。
- ・ 大間原子力発電所諸工程については、今後、安全強化対策工事に着手する予定で、作業員数もピーク時には3千～4千人規模となる見込み。

○大間原発三ヶ町村協議会報告

今年度の国への要望内容は次のとおり。
県知事への要望…防災避難道路として、大間町からむつ市大畑地区までの国道279号のバイパス化の早期着工、大間町から佐井村までの国道338号の奥戸バイパス化の早期着手、大間原発オフサイトセンターの早期整備。

国土交通省・県選出国会議員への要望…風間浦バイパスの早期整備に向けた支援。
経済産業省・県選出国会議員への要望…エネルギー政策・原子力政策の推進、大間原発本体工事の早期再開、風間浦バイパスの早期の整備支援。

役場及び消防庁舎建設に係る特別委員会

4月15日開催

(欠席委員なし)



杉山 太 委員長

○役場庁舎及び消防庁舎建設事業について
新庁舎完成に伴い、現場の視察を行いました。なお、新庁舎は7月21日(火)に開庁いたします。



新 庁 舎 視 察 の 様 子

全員協議会

5月21日開催

(欠席議員なし)



能登 勝彦 議長

協議案件

1. 大間原発建設作業員仮宿舍整備用地等について

◆仮宿舍整備計画

大間原発建設において、今後の建設ピーク時には作業員が大幅に増加し、宿舍不足となる見込みである。蛇浦潜石地区に整備済みの作業員仮宿舍「しおかぜハイツ」周辺2か所に宿舍を増設する計画で作業を進めているが、計画している2か所のみでは、さらに500人規模で宿舍が不足することが予想されるため、電源開発(株)から仮宿舍整備計画の条件を満たす村内の土地として、村民野球場を新たな仮宿舍整備用地として買い入れしたい旨の申し入れがあった。

◆村民野球場について

村民野球場は昭和60年度から昭和61年度にかけて整備され、事業費は約2億900万円。

平成17年度にはナイター照明設備や外野グラウンドの改修、ラバーフェンスの設置等の改修工事が行われ、事業費は約1億3,200万円。

◆各団体等からの意見

工事車両による騒音対策や交通安全対策、防犯対策、保育所・小中学校周辺の安全対策、濁水・泥水対策、農道の拡幅などを求める要望のほか、工事内容がまとまり次第関係者へ説明してほしいとの意見が出された。

野球場廃止には、多額の維持費管理費用をかけて維持するより新しい形で活用する方が地域に有益、代替施設は検討していないのか、多目的グラウンドを使用して野球をするのもよい等の意見があったが、特に反対意見はなかった。

◆村の考え

老朽化が進み、維持管理費がかかり、利用者も減少していることから、野球場を廃止し、仮宿舍用地として売り払う手続きを進めたい。

6月中旬に全地区を対象とした説明会を開催する。

なぜ野球場が候補地となったのか。

広い平坦地、許認可手続きが比較的小さい、村有地の方が望ましい、大

間原発に近く国道に面していることなどを条件に村内を調査した結果、電源開発(株)では、野球場用地が最も適していると判断した。

野球場の維持管理費はどのくらいかかっているのか。

公園を含め年間約500万円程度。

6月2日開催

(欠席議員なし)

協議案件

1. 旧青い森信用金庫風間浦出張所の活用について

◆施設の活用

旧青い森信用金庫風間浦出張所の建物については「易国間地区コミュニティ施設」として村民および公共的団体に利用していただく。利用に際し条例等を制定する。また、易国間自治会から自治会事務所として利用したい旨の要望があり、今後、利用方法等について協議を進める。

◆施設の管理

施設は村が管理するが、必要に応じて法人その他の団体に行わせることができるものとする。

問

建物は自治会だけに使用させるのか。

答

1階を一般利用、2階を自治会事務局とすることを想定している。具体的な利用場所については今後協議する。

問

1階にトイレがないが、今後、どのようにするのか。

答

自治会からも意見を聞いて協議する。

問

いつ頃から利用できるのか。

答

改修が必要な場合は、協議や予算措置が必要となるが、早めの利用開始を考えている。

2. 新庁舎落成記念事業について

◆事業内容

新役場庁舎及び新消防庁舎の一般向け内覧会を7月5日(日)に開催予定。また、現庁舎の閉庁式を7月17日(金)、新庁舎の開庁式を7月21日(火)に実施する計画。

◆落成記念式典

役場庁舎及び消防庁舎の落成記念式典および祝賀会を9月26日(土)に風間浦小学校体育館で行う計画。

◆事業費

内覧会、開庁式、落成記念式典、祝賀会及び記念品作成等に係る経費として、総額

500万円を見込んでいる。事業費は、新庁舎落成記念事業実行委員会を組織し、補助金として6月補正予算に計上したい。

◆記念品

新庁舎のパンフレットを作成するほか、村内各世帯への落成記念品の配布を計画している。

3. 風間浦村サービスステーション令和7年度業務報告及び令和8年度業務計画について

◆令和7年度業務報告

令和7年11月14日に営業を開始し、燃料給油及び配達業務等を実施した。

◆利用状況

令和7年度は11月から3月までの5か月間で3,867件の利用があった。利用者の割合は村内が約7割、村外が約3割。

◆収支決算

令和7年度の収支決算は、収入2,330万4,854円から原価2,055万348円および支出487万7,429円を差し引いた結果、212万2,923円のマイナス。

◆令和8年度業務計画

引き続き燃料給油及び配達業務等を実施する。収支計画は219万5千円のマイナスとなる見込み。

◆営業体制

利用者からの要望を受け、第2・第4土曜日を営業日とし、第2・第4水曜日を定休日に変更。また、営業時間を午前8時30分から午後6時までに変更。

問

午前7時からの営業にできないか。

答

人員確保が必要となる。営業体制の決定は事業者が行うため、要望として事業者へ伝えたい。

問

決算の赤字については、村が補填する考えはあるのか。

答

補填はない。令和7年度は営業期間が5か月間であり、単価表示を行っていなかったが、現在は単価表示も行っており、利用者の増加を見込んでいる。また、利益率の高い業務にも力を入れていく考え。



一般質問 Q&A



金森 一規 議員

① 風間浦の観光事業と地域おこし協力隊活動について

どのような観光事業、集客の対策を考えているのか。

金森 議員

富岡 村長

海鮮どんぶりまつり」「鮫鯨感謝祭」「ふのり採り体験ツアー」などの観光イベントや宿泊キャンペーンを実施しているほか、県内外イベントでのマスコットキャラクター「あんきもん」によるPR活動を行っている。今後も地元特産品を活用した夏、冬のイベントを持続的に開催することにより、日帰り客、宿泊客の増加につなげるとともに、水産物の消費拡大にも結び付けられるほか、村外へのイベントにも参加し、下風呂温泉のPR活動を展開していく。

金森 議員

「地域おこし協力隊インターンシップ募集業務委託料」ではどのようなことを行うのか。

富岡 村長

本年度は、住み込みが可能な宿泊業を主としたものの事業承継などを想定したもの。

期間は2週間から3か月程度、事業概要は、地域おこし協力隊インターンシップの支援業務、プログラム設計から受け入れ調整、現地対応活動費などのほか、来年度以降の本格導入に向けた制度設計などの支援。

金森 議員

活イカ備蓄センターの利活用方法は。

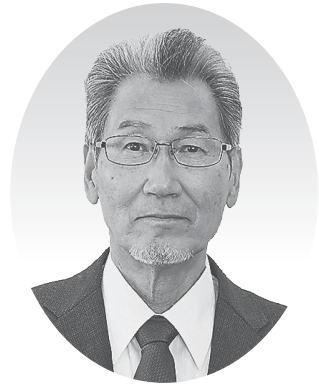
富岡 村長

本年度は直営で営業する方向。地元の食堂、ホテル、旅館のほか、活イカが1社、冷凍イカが1社の販売先の目途がついている。村の魅力を発信する重要な施設であるため、イカの販売を行いながら今後の活用方法を更に検討していく。案としては、漁協と連携し、イカやウニ、鮫鯨などの水産物の販売を行い、魚価のアップを図り、合わせて観光につなげていければ、継続的な事業として取り組んでいけるのではと考える。風間浦村を拠点に下北半島の観光地巡りツアー企画にも貢献できるよう関係団体との協議連携も図りたい。また、常時営業体制が整えば、観光案内所として地域おこし協力隊の導入にも取り組みたい。



活イカ備蓄センター

一般質問 Q&A



越膳 喜好 議員

① 風間浦村の特定健診及びがん検診について

② 村の奨学金返還免除について

越膳 議員

風間浦村の特定健診及びがん検診の受診率は、

富岡 村長

令和7年度速報値は、国保加入者による特定健診受診率39.8%、後期高齢者健康診査受診率24.4%。がん検診の受診率は、胃がん15.4%、大腸がん14.8%、肺がん18%、子宮頸がん16.5%、乳がん23.9%。（※但し、それぞれの職場で受けた健診は、この受診率に含まれていない。）村では受診率向上に向けた施策として、各健診の無料化、検診前のチラシの配布、国保・後期高齢者対象者への受診券の個別送付等を行っている。

越膳 議員

村の受診率をみると国の目標よりかなり低い受診率となっているため、村でも国の目標に少しでも近づけるような施策を取ってほしい。

富岡 村長

受診率向上に向けてこれまで以上にPR活動に努め健康維持に取り組んでいく。

越膳 議員

奨学金償還免除の対象は「風間浦村内に在住している期間免除」とあるが、公務員が除かれている理由は、

富岡 村長

奨学金償還免除は若者の地元定住を促すことを目的としているが、公務員・官公庁の正規職員は村内に在住しても免除しないものとなっている。当村においても職員採用試験の受験者が少ない傾向にあるため、他市町村の免除措置等も含めて調査したうえで検討する課題の一つと考えている。

越膳 議員

役場職員確保のため、免除ではなく支援という施策を取っているところもある。風間浦村でも職員の採用試験の受験者が少ないことから、職員の確保のために返還支援という形をとって頂きたい。

富岡 村長

全国の状況も精査しながら検討する際は庁内でしっかりと議論していきたい。



特定健診が行われる車両

一般質問 Q&A



中嶋 茂 議員

①庁舎移転後のげんきかんのあり方について

今後の施設の利活用は。

中嶋 議員

富岡 村長

社会福祉協議会と協議を進めており、「デイサービス」や「配食・見守りサービス」は継続する方向であり、高齢者が安心して生活できる環境づくりのため、社会福祉協議会による施設管理のもと、福祉サービスの継続を前提に利活用を進めていく。また、空きスペースについては、げんきかん利活用検討委員会の答申や他自治体の事例を参考に有効活用を検討し、利用目的を定めたいうえで必要最小限の改修を行っていく。



デイサービスの様子

○議会を傍聴しませんか。

議会の傍聴を希望する方は、議会開会当日、役場総務課で、住所及び氏名を申し出て、傍聴人受付簿に記入を行ってください。

詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

○会議録の閲覧

一般質問のQ&Aを詳しくご覧になりたい方は、議会事務局で会議録の閲覧が可能となっております。

閲覧希望の方は、議会事務局までお問合せ下さい。

役場内議会事務局
(電話)

3512111



北通り種苗育成センター見学及び大間原発サイト視察

4月15日、大間町にある北通り種苗育成センターの見学及び大間原発サイトの視察を行いました。北通り種苗育成センターでは主にアワビの飼育棟を見学し、育成についての説明を受けました。続いて、大間原発サイトの視察では、電源開発(株)より進捗状況等の説明を受けた後、現場の視察を行いました。



北通り種苗育成センター見学

町村議会広報研修会に参加

青森県町村議会議長会主催の「町村議会広報研修会」が、5月20日(水)、青森県労働福祉会館で開催され、当議会広報編集委員会から2名が参加しました。

研修会では、議会広報の作り方について、議会広報サポーター芳野政明氏による講義が行われました。

研修会で学んだことを少しでも「かざまうら議会だより」の編集に役立てていきます。



研修会の様子

お疲れ様でした。5月24日

旧易国間小学校の草刈、清掃活動



易国間自治会員30数名の方々が参加し、数々の思い出が残る旧易国間小学校の草刈、清掃活動を行いました。

今後も会員皆様で、地域のため自治会活動への協力をよろしくお願いし
ます。
(文：中嶋茂)

ちよつと一言
編集後記

編 集 後 記



議会広報編集委員会
委員長 越膳 喜好
副委員長 杉山 太
委員 中嶋 茂
北館 智明
蛸島 巨

(文：北館智明)

現庁舎の議場で行われる最後の定例会が終わりしました。これまで長きにわたり諸先輩方が議論を交わしてきた場所でもあり、感慨深いものがあります。
7月21日には、新庁舎が開庁いたします。議場や設備も新しくなりますので、皆さん傍聴に来てください。